


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いえなか けんさく	
氏名	家中 賢作	
所属・役職	つくば市政策イノベーション部情報政策課 係長 つくば市政策イノベーション部企画経営課統計・データ利活用推進室 主任主査	
活動拠点	つくば市	
略歴	<p>2009 年 つくば市入庁 保健福祉部障害福祉課</p> <p>2010 年 一般財団法人地方自治研究機構 調査研究部</p> <p>2012 年 総務部総務課</p> <p>※情報公開、個人情報保護及び番号制度総合調整担当として、開示請求、関連する条例及び規則の改正、個人情報保護評価、情報連携、マイナンバーカード普及促進など</p> <p>2016 年 総務部 IT 推進課</p> <p>2017 年～政策イノベーション部情報政策課</p> <p>※企画経営課、未来構想 WT、スマートシティ戦略室、統計・データ利活用推進室の兼務も歴任し、デジタル・ガバメントに関する庁内調整、オープンデータ、庁内データ利活用の検討、職層に合わせたデータ利活用研修計画、スマートシティの推進など</p>	
地域情報化の専門分野・技術	<ol style="list-style-type: none"> 1 自治体データの庁内利活用の推進 2 オープンデータとシェアードデータの庁内推進 3 マイナンバー制度に関する自治体対応 4 個人情報保護 5 デジタル・ガバメントの推進 	
専門分野	<p>オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案） 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（DX 推進のための機運の醸成） 人材（DX に関する知識習得・研修・育成） 行政手続オンライン化 マイナンバー 個人情報保護 スマートシティ</p>	
自治体向けメッセージ	<p>オープンデータや庁内データ利活用（シェアードデータ利活用）に対する向き合い方を、自治体目線でお伝えできればと思っています。つくば市では、庁内データ利活用を普及するためには、職務や職層に適した理解の仕方があると考えました。このことから、職層別を実施される人事研修を活用し、庁内普及に取り組んでいます。「個人情報保護」、「オープンデータ」、「データ利活用」を複合的に考え、悩まれている方が多くいらっしゃると思います。ぜひ、一緒に考えていければと思います。</p>	
関連サイト	<ul style="list-style-type: none"> ・つくば市 HP「情報化の推進」 https://www.city.tsukuba.lg.jp/shisei/joho/1008026/index.html ・つくば市におけるデータ利活用推進のための取組 https://www.youtube.com/watch?v=9zLTIFSWotU 	

<p>地域情報化に関する実績</p>	<p>これまでの経験業務・研究活動</p>	<p>【マイナンバー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード発行に向けた住民対応と今後の取組について（電子自治体パートナーズ）2015. 10. 19 講演 ・マイナンバーカードを活用したネット投票 2018、2019、2020 実証実験 <p>【自治体 DX、データ利活用、オープンデータ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方自治情報化推進フェア 2019 2019. 10. 11 登壇 ① NEC ブーステーマステージプレゼンテーション →関連記事「山積する行政課題に立ち向かう、データ利活用最前線」 NEC 『wisdom』 2019. 11 掲載 ② 日本オラクルベンダープレゼンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・地方自治情報化推進フェアオンライン 朝日航洋「データ利活用自治体対談」 2021. 1. 27～2. 19 掲載 ・宮崎大学大学院「自治体政策特論」2021. 2. 1 講師 ・第 49 回 地方行政経営研究会「EBPM に向けた人材育成」2021. 6. 22 登壇 ・TASK クラウドフェア 2021 トークセッション「自治体 DX への取組」2021. 7. 26～8. 31 登壇 ・G 空間 EXP02021 「G 空間 DX につながる自治体の取組」2021. 12. 1～12. 26 登壇 ・GIS 学会自治体分科会「今後の DX につながる自治体 GIS の最新の取組」2021. 10. 30 登壇 ・自治大学校「令和 3 年度人材育成担当部局幹部セミナー」2021. 11. 18 講師 ・自治体 DX を推進する全庁的・横断的推進体制の構築（電子自治体推進パートナーズ）2021. 12. 21 登壇 ・地理空間情報の活用等に関する関東地域連携協議会 2021. 12. 24 事例紹介 ・国際大学 GLOCOM ウェビナー「DX 推進のための組織づくり、人づくり、環境づくり～自治体 DX ヒアリング調査から～」 2022. 2. 15 登壇 <p>【書籍他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体の実例でわかる マイナンバー条例対応の実務「学陽書房」2017. 3. 10 一部執筆 ・地方活性化の切り札に！データに基づいた政策立案「EBPM」が注目される理由とは「NEC 『wisdom』」2019. 9 受取材 ・自治体 GIS 訪問記 データの重要性を理解することで オープンデータを推進する ～職層別人事研修による画期的な取り組み～「GISNEXT 第 70 号」2020. 1 受取材 ・つくば市が約 24 万人分の「疑似市民データ」で全国初のアイデアソンを開いたワケ（Hack My Tsukuba2019、職層に合わせたデータ利活用研修）「日経クロステック」2020. 3. 19 受取材 ・まるわかり！行政のデジタル化 デジタル庁からスマートシティ、スーパーシティまで（日経ムック）2021. 3. 22 受取材 ・「疑似市民データ」を活用したアイデアソンの開催「月刊統計 2021 年 10 月号」寄稿 ・職層別にレベル分けされたデータ利活用研修の構築「自治体法務研究 2022 春号 特集 どう進める？自治体 DX」寄稿
--------------------	-----------------------	---

		<p>【学会発表】 GIS 学会（一般社団法人地理情報システム学会） 「地方公共団体におけるワークショップのデータ利活用促進効果に関する考察」 2018. 10 「地方公共団体におけるデータの内部利活用に向けたデータ加工に関する考察」 2019. 10 「地方公共団体が保有するデータの分類及び分布図の作成」 2020. 10 ※ポスターセッション賞受賞 https://www.youtube.com/watch?v=M2kCkn1NQE 「地方自治体が有するデータのボリューム分布と GIS 導入の関係」 2021. 10</p>
これまで に 関 与 し た 地 域 情 報 化 に 関 する プ ロ ジ ェ ク ト		オープンデータ・アイデアソン in Tsukuba（2017 年）（筑波大と共催） Hack My Tsukuba 2018～2021（筑波大と共催） ※第 5 回 地方公共団体における統計データ利活用表彰 特別賞受賞（総務省統計局） NUA パーソナルデータ研究会 オブザーバー 2018～2021 デジタルシティ TSUKUBA2019（データ利活用推進のためのシンポジウム）2019. 5. 17